

くまもと

369号

日本郵趣協会
熊本支部会報
2022.9

改元に伴う日付印 昭和から平成・令和編

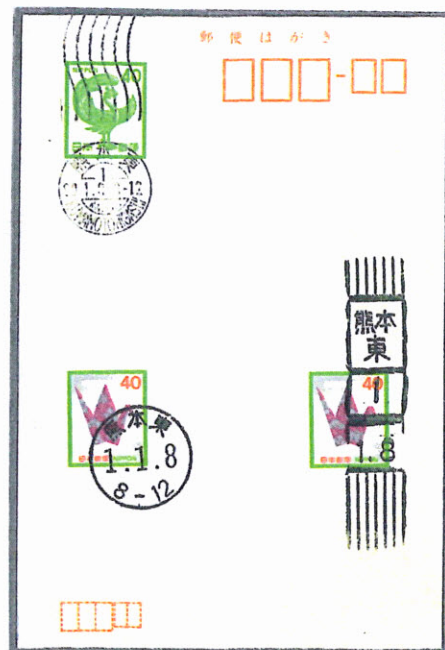
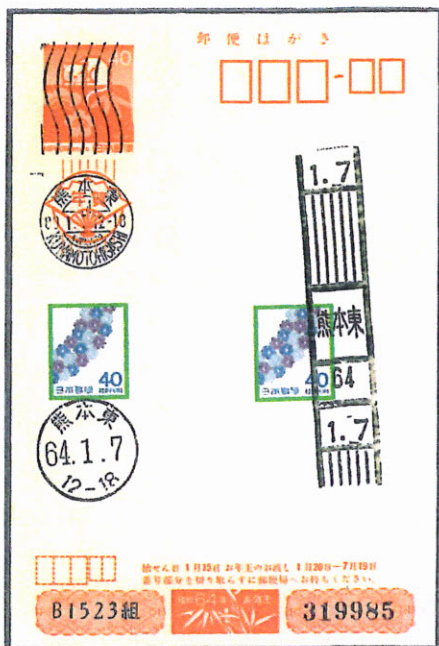
出口泰文

皆さんは使用済み切手収集で特にこだわっている事はありませんか？

まずは、単に使用済みで揃える。次は、発行日（初日印）で揃える。又は、年賀印や風景印などその他の特殊印で揃えたりしていると思います。

今までに明治以降に元号変更は、明治→大正、大正→昭和、昭和→平成 更に平成→令和と4回行われました。

今回は、昭和から平成の改元を中心とした日付印つき切手を紹介致します。



昭和 64 年 1 月 7 日に元号が昭和から平成に変更されたため、昭和 64 年の消印は、わずか 7 日の短命となりました。

昭和最終日

昭和64年1月7日

60円 リンボウガイ



70円 シカ



100円 銀鶴



120円 迦陵頻伽



170円 弥勒菩薩



200円 はにわの兵士



260円 一字金輪像



300円 恵喜童子像



310円 広目天像



350円 観音菩薩像



400円 天燈鬼



410円 色絵藤花文茶壺



500円 伐折羅大将



1月8日からは、新元号の平成に変わりました。同じように、その他の元号変更も集められたら面白い収集になるでしょう。

平成初日

平成元年1月8日

1円 前島密



2円 秋田犬



3円 ホトギス



4円 オキナエビス



5円 ハクチョウ



10円 フクジュソウ



20円 ユリ



30円 ツバキ



40円 折り鶴



40円 パイ



50円 サクラ



60円 リンボウガイ



60円 折り鶴

